千葉大学医学部附属病院で同種造血幹細胞移植された患者の皆様、ご家族の皆様へ

２０２６年１０月　６日

血液内科

血液内科では、T 細胞性急性リンパ性白血病/リンパ芽球性リンパ腫に対する nelarabine 投与後同種造血幹細胞移植の有効性と安全性の検討に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

２０１０年１月１日～２０２３年１２月３１日の間に血液内科で T 細胞急性リンパ芽球性白血病または T 細胞リンパ芽球性リンパ腫に対して同種造血幹細胞移植を行なった方

１．研究課題名

「T 細胞性急性リンパ性白血病/リンパ芽球性リンパ腫に対する nelarabine 投与後同種造血幹細胞移植の有効性と安全性の検討」

２．研究期間

２０２５年承認日～２０２７年１２月３１日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

３．研究の目的・方法

T 細胞性急性リンパ性白血病/リンパ芽球性リンパ腫 (T-ALL/LBL) は、化学療法の成績が向上した現在でも、再発は依然として大きな臨床上の問題点であり、根治的治療として同種造血幹細胞移植が一定数の症例で検討されています。ネララビンは、治療後に再発又は、治療に対して抵抗性をもち難治性の T-ALL/LBL に承認された唯一の薬です。ネララビンは他の薬や他の化学療法薬との併用で効力があると報告されていますが、

10%前後の脳、脊髄、神経、筋肉の異変（神経学的有害事象）も認めています。

本研究は関東造血細胞移植研究グループ（KSGCT）参加施設において 2010 年から 2023 年に T-ALL/LBL に対して同種造血幹細胞移植を行なった症例を対象とし、既存の全国調査データを抽出し、二次調査をします。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究 ID に置き換えた情報は、東京都立駒込病院にて解析がおこなわれます。氏名等と研究 ID との対応表は外部には提供されません。

４．研究に用いる情報の種類

移植前にネララビン投与がある方：1 回の投与量、投与コース数、最終投与日、他の抗がん剤との併用の有無、神経学的有害事象の有無

移植前にネララビン投与がない方：神経学的有害事象の有無

５．研究組織（情報を利用する者の範囲）

研究代表機関名	研究代表者
東京都立駒込病院　血液内科	清水　啓明
共同研究機関名	研究責任者
群馬県済生会前橋病院　白血病治療センター	高田 覚
群馬大学医学部付属病院　血液内科	半田 寛
埼玉医科大学国際医療センター　造血器腫瘍科	川井 信孝
埼玉医科大学総合医療センター　血液内科	木村 勇太
自治医科大学附属さいたま医療センター　血液科	神田 善伸
千葉市立青葉病院　血液内科	鐘野 勝洋
成田赤十字病院　血液腫瘍科	青墳 信之
東京大学医科学研究所附属病院　造血細胞移植チーム	高橋 聡
がん・感染症センター都立駒込病院　血液内科	土岐 典子
日本大学医学部附属板橋病院　血液・膠原病内科	八田 善弘
東京慈恵会医科大学附属病院　腫瘍・血液内科	矢野 真吾
慶應義塾大学医学部　血液内科	片岡 圭亮
東京医科大学病院　血液内科	後藤 守孝
東京女子医科大学病院　血液内科	田中 淳司

東京医科歯科大学病院　血液内科	森 毅彦
NTT 東日本関東病院　血液内科	臼杵 憲祐
日本赤十字社医療センター　血液内科	塚田 信弘
横浜市立大学医学部附属病院　リウマチ・血液・感染症内科	中島 秀明
神奈川県立がんセンター　血液・腫瘍内科	金森 平和
東海大学医学部付属病院　血液内科	鬼塚 真仁
横浜市立大学附属市民総合医療センター　血液内科	藤澤 信
静岡赤十字病院　血液内科	田口 淳
自治医科大学附属病院　血液科	神田 善伸
獨協医科大学病院　血液・腫瘍内科	三谷 絹子
国立がん研究センター中央病院　造血細胞移植チーム	福田 隆浩
国家公務員共済組合連合会虎の門病院　血液内科	内田 直之
国際医療福祉大学成田病院　血液内科	中世古 知昭

６．個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院血液内科および各研究機関において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

（URL：http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html）

７．研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口
〒２６０－８６７７
千葉県千葉市中央区亥鼻１－８－１
千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）
血液内科　教授　堺田　惠美子
０４３（２２２）７１７１